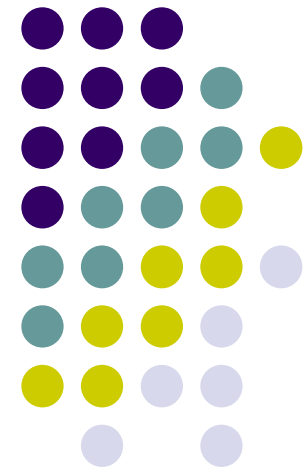


2022年3月期第2四半期累計
決算説明資料

大村紙業株式会社

東京証券取引所
JASDAQ(スタンダード): 3953





目次

- 会社概要 ……3
- 事業の状況 ……4
- 業績概要 ……5
- 品種別売上高及び生産実績 ……7
- 今後の見通し ……8
- 売上高および経常利益の見通し ……9
- 免責事項 ……10

会社概要



- 社 名 : 大村紙業株式会社
- 本 社 所 在 地 : 神奈川県茅ヶ崎市甘沼163-1
- 代 表 者 : 大村日出雄
- 設 立 : 1965年(昭和40年)3月17日
- 資 本 金 : 554,000千円
- 発行済株式総数 : 4,884千株
- 事 業 内 容 : 段ボール(シート・ケース・他)の製造販売
ラベル製品の製造販売
副資材商品の販売
デザイン・ディスプレイ関係の請負
- 事業部および営業所
: 湘南・東北・大阪・栃木・静岡・三重・茨城・
仙台・京都・レーベル栃木・埼玉・千葉・レーベル埼玉・
会津・レーベル湘南・レーベル三重
- 研 究 所 : 包装設計デザイン研究所

事業の状況



- 当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、経済活動の停滞が継続し依然として厳しい環境で推移しました。足元ではワクチン接種の促進など感染症拡大抑制に向けた政策により景気の持ち直しに向けて活動の回復の兆しが見られるものの、依然として不透明な状況が続いております。
- 生産量につきましては、段ボールシート24 百万㎡(前年同四半期比5.1%増)、段ボールケース16百万㎡(前年同四半期比10.6%増)となりました。
- 当第2四半期累計期間の業績は、売上高2,469百万円(前年同四半期比7.9%増)となりました。利益面におきましては、経常利益154百万円(前年同四半期比57.9%増)、四半期純利益98百万円(前年同四半期比50.8%増)となりました。
- コーポレート・ガバナンスの取り組みについては、直近の有価証券報告書に記載しておりますのでご覧下さい。また、コーポレート・ガバナンス報告書は東京証券取引所ホームページから検索しご覧いただくことができます。

2022年3月期第2四半期累計 業績概要①



売上高2,469百万円（前年同四半期比7.9%増）となりました。利益面におきましては、経常利益154百万円（前年同四半期比57.9%増）、四半期純利益98百万円（前年同四半期比50.8%増）となりました。

（単位：百万円）

	当第2四半期累計期間 （2021年4月～9月）	前第2四半期累計期間 （2020年4月～9月）	前年同四半期比
売上高	2,469	2,289	7.9%
営業利益	150	93	60.9%
経常利益	154	97	57.9%
四半期純利益	98	65	50.8%



業績概要②

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ192百万円増加し、7,699百万円となりました。これは主に、現金及び預金が97百万円、棚卸資産が89百万円、有形固定資産が94百万円増加し、また、売上債権が85百万円減少したことによるものであります。負債は、前事業年度末に比べ145百万円増加し、2,179百万円となりました。その結果、純資産は5,520百万円となりました。

(単位:千円)

資産の部	当第2四半期会計期間 (2021年9月末)	前事業年度 (2021年3月末)
流動資産	5,039,148	4,938,331
現金及び預金	3,473,210	3,375,809
受取手形	408,314	477,857
売掛金	702,125	717,857
棚卸資産	443,480	353,659
その他流動資産	12,017	13,147
固定資産	2,660,648	2,568,786
有形固定資産	2,380,869	2,285,891
無形固定資産	10,963	11,258
投資その他の資産	268,815	271,636
資産合計	7,699,797	7,507,117

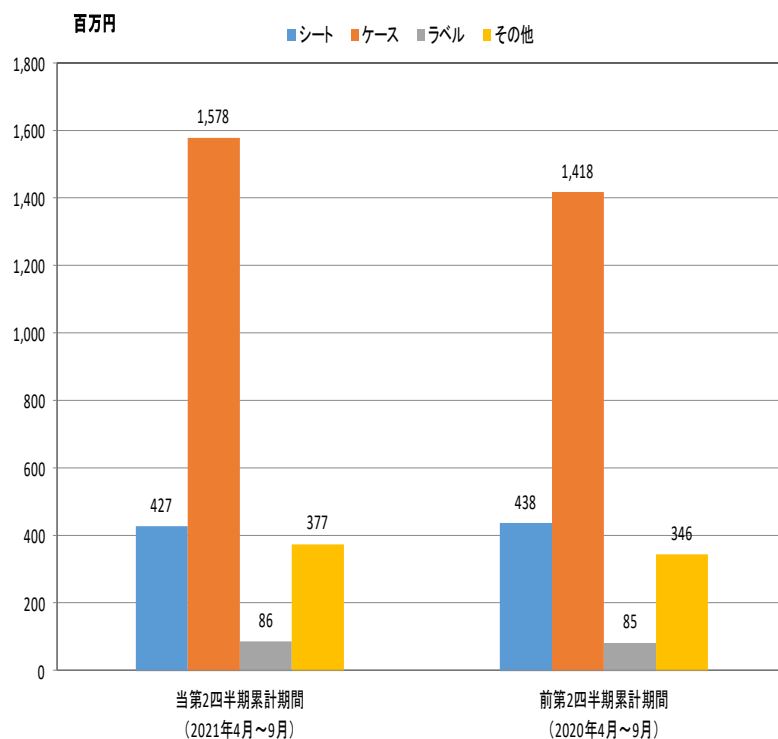
(単位:千円)

負債・純資産の部	当第2四半期会計期間 (2021年9月末)	前事業年度 (2021年3月末)
流動負債	1,480,888	1,419,733
支払手形	953,017	944,709
買掛金	218,164	204,365
未払法人税等	64,485	35,140
その他の流動負債	245,220	235,517
固定負債	698,574	614,295
退職給付引当金	126,274	133,463
役員退職慰労引当金	439,006	434,083
その他	133,292	46,749
負債合計	2,179,463	2,034,028
純資産合計	5,520,334	5,473,088
負債・純資産合計	7,699,797	7,507,117

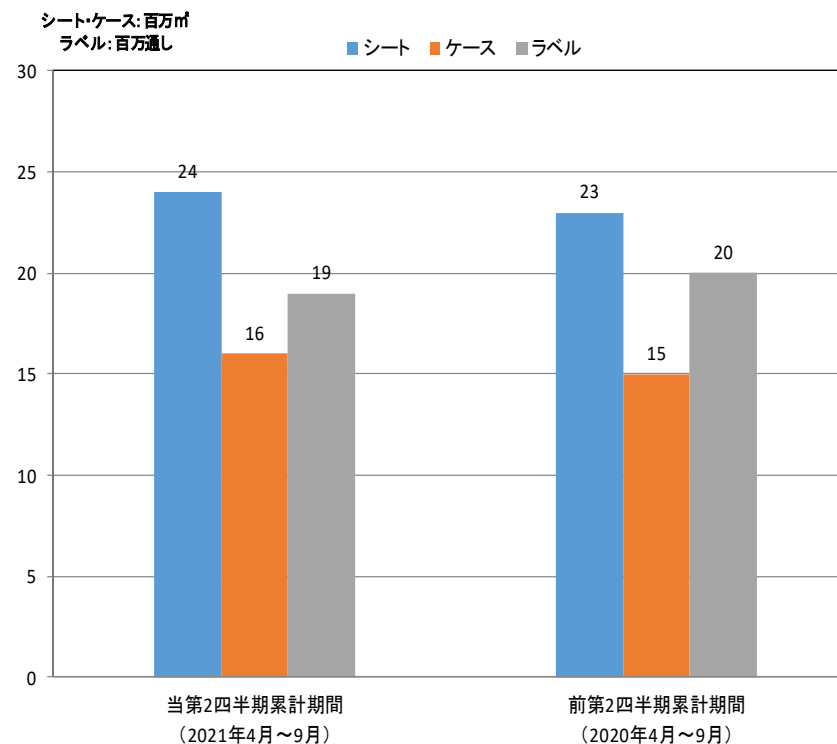


品種別売上高及び生産実績

ケース・ラベル・その他は売上増となり、シートは売上減となりました。



シート・ケースは生産増となり、ラベルは生産減となりました。





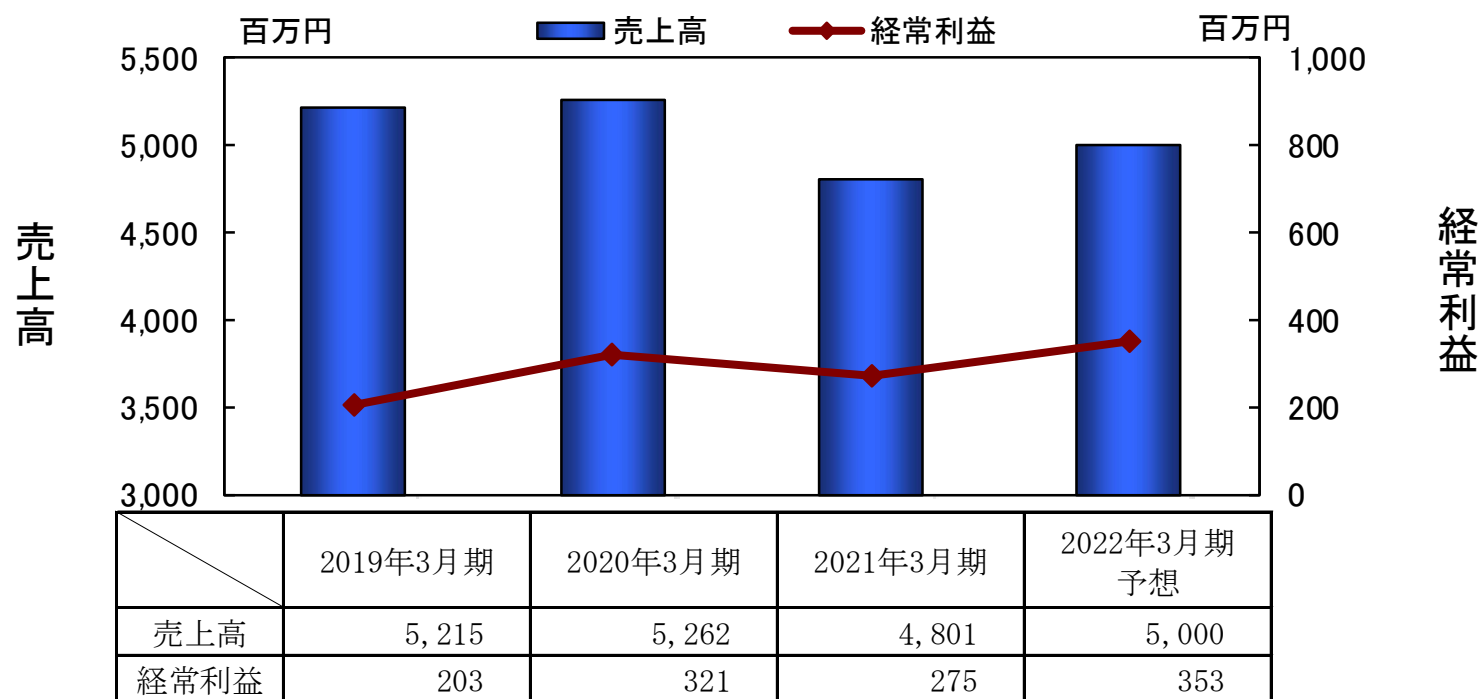
今後の見通し

- 2022年3月期の業績予想につきましては、2021年5月13日に発表しました「2021年3月期 決算短信[日本基準](非連結)」の2022年3月期業績予想に記載された数値から変更はありません。
- 利益配分の方針は、安定的な経営基盤確立のための内部留保の充実と、安定配当の維持を基本としております。内部留保金につきましては、業績の安定に向けた財務体質の強化、生産設備の増強による生産性の向上及び販売体制充実のため有効活用する方針であります。



売上高および経常利益の見通し

※売上高5,000百万円(前期比4.1%増)、営業利益353百万円(同30.7%増)、経常利益353百万円(28.0同%増)及び当期純利益219百万円(同34.1%増)を計画しております。





免責事項

- 当資料に記載されている情報のうち当社の計画、見通し、戦略、確信などの歴史的事実でないものは、将来の業績に関する予想値であり、現時点において入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断にもとづいております。実際の業績はさまざまな重要な要素により、かかる予想値とは大きく異なる結果となりうることをご承知ください。
- 当資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は利用者ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- 当資料の掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りなどによって生じた問題などに関しましては、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。
- 当資料には大村紙業の将来についての計画・戦略・業務に関する予想および見通しの記述が含まれております。これらの記述は過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定および所信に基づく見込みです。また、市場の需給動向、製紙業界における厳しい競争、経済のファンダメンタルズ、等々に関するリスクや不確実性を際限なく含んでいます。それゆえ実際の業績・達成度は当社の見込みとは異なるかもしれないことを予めご承知おきください。